議案質疑

第３回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

動画視聴はこちらから

○議案第65号 令和８年度筑西市一般会計補正予算（第４号）

◇オーガニック農業支援事業

問 オーガニック農業推進協議会を設置する目的は。

答 有機農業の健全な育成や普及、発展を通して環境負荷の低減を図るとともに、農業の安定した営農に寄与し、持続可能な地域農業の存続と発展を図ることを目的としている。

問 有機転換推進事業補助金の対象は。

答 有機農業に新たに取り組もうとする農業者が対象である。転換初年度の１回に限り、有機種苗の購入、圃場環境の整備など有機農業の生産開始に必要な掛かり増し経費として、面積に応じて10アールあたり２万円の補助をするものである。

◇妊娠・出産支援事業

問 産後ケアサービスの本年度の最終的な利用見込み人数は。

答 宿泊型１００人、通所型３８２人、訪問型１００人の合計５８２人を見込んでいる。

問 施設利用料の統一を図った理由は。

答 通所型事業では、医師の配置の有無を考慮して医療機関と助産所で利用料金の違いを設けていた。事業定着に伴い、助産所においても協力医療機関や相談できる医師の確保など、安全管理、支援体制に差がないことが確認されたため統一を図った。

◇中学校教育振興事業

問 中学校に３Ｄプリンターを購入するとのことだが、期待する教育的効果は。

答 三次元的な認識能力が養われ、自分で描いたデザインが立体的なものとして作り出される等の経験を通して、学習意欲が刺激されることを期待している。

総務企画委員会

請願１件、議案３件を審査しました。
いずれも原案のとおり可決しました。

（※議案は議決一覧表参照）



◎中座　敏和　○鈴木　一樹
水井　信雄　國府田和弘
石嶋　巖　水柿　美幸
堀江　健一　榎戸甲子夫
◎委員長　○副委員長

○議案第63号 筑西市税条例の一部改正について

問 特定暗号資産の適正な申告を確認する方法はあるのか。

答 改正により取引業者から税務署へ取引情報の報告が義務付けられた。不適切な申告には国による調査が入る可能性がある。

○議案第65号 令和８年度筑西市一般会計補正予算（第４号）

◎災害対策費（防災行政無線の修繕）

問 台風で傾いた鋼管柱の建て替えを行うとのことだが、今後の防災行政無線の在り方は。

答 既存施設は可能な限り補修で維持するが、長期的な在り方については、部品不足の状況等も踏まえ、防災行政無線自体の在り方について、今後検討を進めていく。

◎交通安全対策推進事業（ヘルメット購入補助）

問 予算増額の理由は。

答 本年４月の改正道路交通法施行により自転車の交通違反に青切符が適用されたこと等で、ヘルメットの購入補助申請が想定を大幅に上回ったためである。

◎会計事務費（システム改修）

問 ｅＬ－ＱＲコードによる電子納付の対象を拡大する際、二重納付は防げるのか。

答 ＱＲコードでも重複納付の可能性は排除できないので、何期分を納付してあるかを、目視確認していただきたい。

福祉文教委員会

◎大嶋　茂　○塚田　砂与
吉富　泰宣　藤澤　和成
増渕　愼治　仁平　正巳
三浦　譲

◎委員長　○副委員長

請願２件、議案４案を審査しました。
いずれも原案のとおり可決しました。

（※議案は議決一覧表参照）



○議案第65号
令和８年度筑西市一般会計補正予算（第４号）

◎（債務負担行為補正（追加））
高齢者等買い物支援事業委託

問 移動スーパーの増便の要望もあるが、今後の計画や課題は。

答 協力店舗のスタッフ不足を派遣人材で補っている状況であり、即座に増員や増便は困難である。当面は現在の２台体制の中で、より効率的に支援が必要な方へサービスを届けられるよう運用を検討していく。

◎認定こども園せきじょう駐車場整備事業

問 当初計画で駐車場の舗装を見送った理由は。

答 園舎建設時にウクライナ情勢等で資材費が15～16億円規模に膨らみ、予算精査の過程で駐車場の舗装を後回しにした経緯がある。

問 なぜこのタイミングで追加整備を行うのか。

答 当初は砂利敷きで十分と判断したが、現在は園児の約87％（170名）が送迎を利用しており、子育て支援センター等の利用者も増えている状況にある。また、開園後に自治会や保護者会から路面のくぼみや水跳ねがひどい、園児が転んで危ないといった具体的な要望が寄せられ、安全確保のために舗装が必要と判断した。

問 雨水が浸透するような舗装の検討は。

答 設計段階で浸透型アスファルトも検討したが、車両の繰り返し通行による摩耗やへこみのリスクを考慮し、耐久性の高い通常舗装を採用した。

経済土木委員会

◎保坂　直樹　○小倉ひと美
新井　暁　日髙　久江
森　正雄　田中　隆徳
秋山　恵一　赤城　正徳

◎委員長　○副委員長

議案８案を審査しました。
いずれも原案のとおり可決しました。

（※議案は議決一覧表参照）



○議案第65号
令和８年度筑西市一般会計補正予算（第４号）

◎オーガニック農業支援事業

問 国からの補助金が２年間交付されるとのことだが、補助期間終了後についてはどのように考えているか。

答 ２年間の交付金終了後は一般財源となる。

問 これまでの学校給食食材に対する考え方は、地産地消のものを優先する考えだったと思うが、オーガニック農産物に方針を切り替えたのか。また、現在のオーガニック農産物の生産規模で給食全量を賄えるのか。

答 これまでどおり、慣行農業への補助等も推進していく。その上で、今回、協議会を立ち上げたことからオーガニックという付加価値をつけた農産物の生産についても推進してまいりたい。現在の生産量では給食全量を賄うことは難しい。

○議案第69号
令和８年度筑西市水道会計補正予算（第２号）

問 茨城県上水道転換支援事業について、飲料井戸からの転換費用の全てをこの補助で賄えるのか。

答 当該補助については、費用の一部を支援するものであり、加入金工事費を合わせて10％ほどの補助になると思われる。